

新幹事寄稿

新幹事になって



遠藤 久志 (昭和43年電気科卒)
東京秋工会 幹事

【はじめに】

平成25年11月2日、東京秋工会総会に同じ井川町出身の先輩、伊藤さんに誘われ参加しました。

20代のころ東京・蒲田で開かれた総会に参加したことがあり、40数年ぶり2度目となります。

同じテーブルには同級生の嵯峨さんがおり、卒業以来45年ぶりの再会となりました。嵯峨さんとはクラスの中で席が近く、また高校2年の時、一緒にアルバイトをし、気心の知れた仲でした。同じテーブルの幹事長の佐々木さん、嵯峨さんに幹事のお誘いをいただき、引き受けることにしました。

【幼少の頃】

自然豊かな南秋田郡井川町で育ちました。我が家は八郎潟の近くにあり、夏はそこでよく泳ぎました。また友達とちいさな船に乗り、私が艀をこいで遊びに行きました。冬になると八郎潟が凍るので、大人と一緒に氷の上から穴をほり、ワカサギ釣りをしたこともありました。また梅雨時になると田んぼの小川でどじょうを捕ったりもしました。

【高校時代】

兄(S30K)と同じ秋田工業高校を受験しました。兄は工業化学でしたが、私は電気が好きでしたので電気科を選びました。高校での部活は野球をやりたいかったのですが、中学時代、部活の野球練習で右目にボールが当たり、視力が落ちたので、野球をあきらめました。1年の時、教室の廊下を挟んだ小部屋に音楽部の部室があり、いつもハーモニカの音が聞こえてきていました。その音にひかれて音楽部に入部しました。私の担当楽器はアコーディオンでした。全部員10数名の小さな部でしたが楽しく3年間を過ごすことができました。

次は就職活動です。1回目は大阪に本社があるM電器を受けましたが縁がありませんでした。2回目は担任の桜田先生から東芝小向工場を薦められ、試験を受け、入社することになりました。

【社会人になって】

会社はテレビ局の放送設備（主調整設備）を製造しており、私は設計課に配属されました。

アナログ放送時代から2003年に始まったデジタル放送に至るまで放送局の設備更新等に関わってきました。

また1986年には中国・北京にある中国中央電視台(CCTV)の放送設備プロジェクトに参加しました。日本・北京で一緒に共同設計し、設備の据え付け、納入まで立ち会いました。



CCTVメンバー員と北京で

2012年2月、北京で25年ぶりにプロジェクトに参加した当時のCCTVのメンバーと旧交を温めてきました。



CCTV主催パーティー

【そして今は】

60歳で定年退職し、関連会社で契約社員として放送設備の保守・メンテナンス管理業務をしております。時間に余裕ができ、ミュージアムでクラシック音楽を聴いたり、ラグビーTOPリーグの応援に出かけたり、江戸の下町、深川近辺の散策を楽しんでおります。

【おわりに】

まだフルタイムで働いておりますが、会長始め、先輩幹事皆様のご指導をいただきながら、母校、東京秋工会の更なる発展に向けて微力を尽くしてまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



Estimation of Architecture 有限会社 不二コストプラン

代表取締役 宮越 直哉
取締役 宮越 敏光 (昭和38年建築科卒)

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町45番地
ライオンズマンション秋葉原1205号
TEL. 03-3255-5806 FAX. 03-3255-5807
E-mail miya-bin@mtb.biglobe.ne.jp